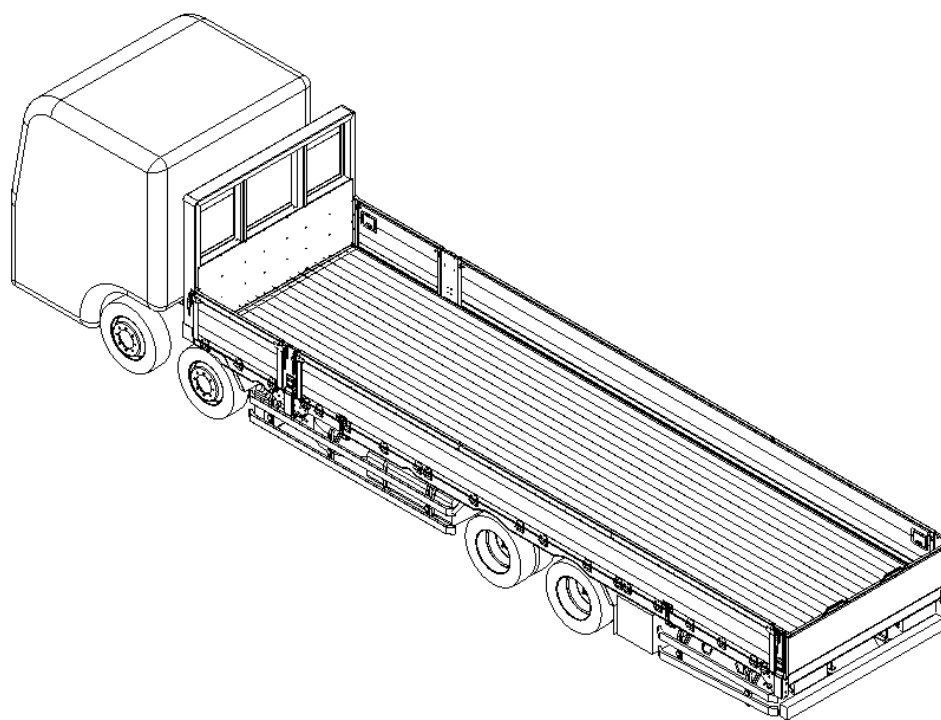


平ボデー解体マニュアル



株式会社 **いそのボデー**

目次

1. はじめに.....	2
2. 注意事項.....	2
3. 主要構造名.....	3
4. 作業手順.....	5
4-1. 艀装品の取り外し.....	5
4-2. ボデーをシャシから取り外し.....	6
4-3. ボデーの解体.....	7
4-4. 鳥居の解体.....	8
4-5. あおりの解体.....	9
4-5-1. 木製あおり.....	10
4-5-2. アルミブロックあおり.....	11
4-6. 床の解体.....	13
5. 分別処理の注意.....	15
6. トラックシャシの解体時における灯火器等の電気配線の取り外し注意事項.....	16

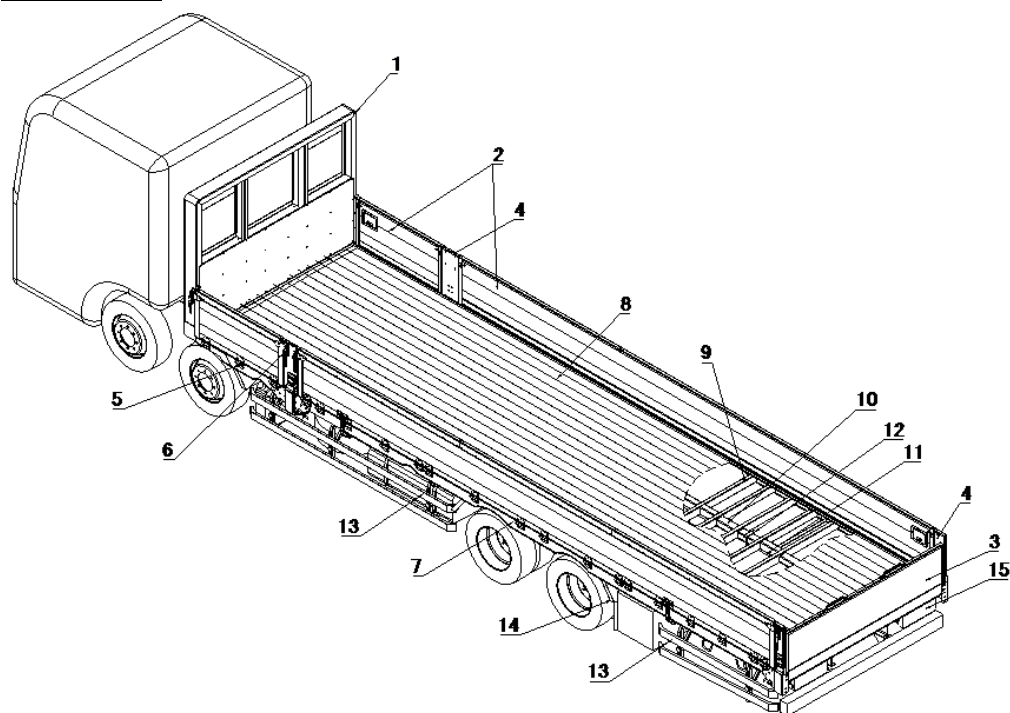
1. はじめに

- 1) 本解体マニュアルは、平ボデーの解体に関して、「適正で効率的な作業」を案内し、使用済み架装物処理の各段階で、適正且つ安全に処理するための手順をまとめたものです。
- 2) 本解体マニュアルは、解体に関する参考資料としてご提供するもので、実際の解体作業においては、解体事業者様のご判断により作業を進めて下さい。
- 3) 本解体マニュアルに記載する内容は、予告もなく改訂することがありますので予めご了承ください。

2. 注意事項

- 1) 安全な作業を行うに当って、定められた作業服、作業帽、安全靴を着用し、作業内容に応じた保護メガネ、耳栓、防塵マスク等の保護具を着用して下さい。
- 2) 高所作業については、安全带、足場の確保等転落防止措置を講じて行って下さい。
- 3) 燃料系の除去・回収に当っては、消防法を遵守し、引火・爆発が発生しない環境下及び方法で行って下さい。
- 4) 油脂・液体系の除去・回収に当たっては、地下浸透や施設外流出が発生しない環境下及び方法で行って下さい。
- 5) タンク等の解体時は有害物等の除去・洗浄を完全に行い、安全を確保した上で作業を行って下さい。
- 6) 使用済み架装物に含まれる作動油の有害物質及び埋立てが禁止されている蛍光ランプ等の部品・材料、並びにそれらを含む部品を破碎処理する前工程で選別し、適正に保管・処分を行って下さい。
- 7) FRP・木材の解体後の処理については、シュレッダー業者、又は専門回収会社に委託し、適正に処理を行って下さい。

3. 主要構造名

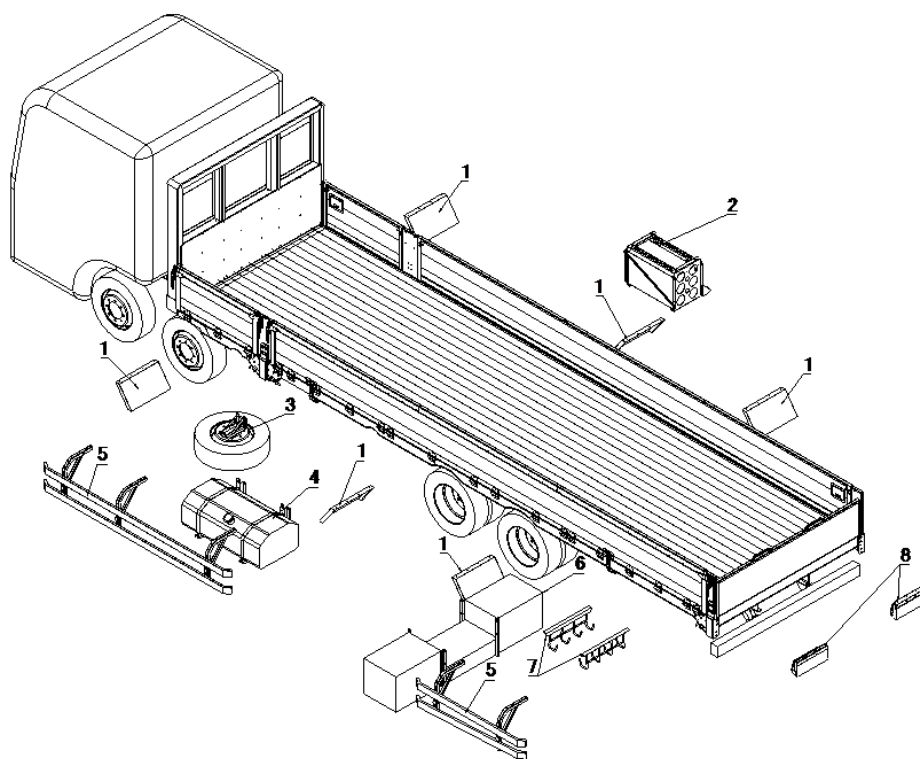


番号	品名	材質	備考
1	鳥居	SS・ステンレス・アルミ 等	
2	側あおり	SS・ステンレス・アルミ・木材 等	
3	後あおり	SS・ステンレス・アルミ・木材 等	
4	柱	SS・ステンレス・アルミ 等	
5	丁番	SS・ステンレス・アルミ 等	
6	掛け金	SS・ステンレス 等	
7	床柱	SS・ステンレス・アルミ 等	
8	床板	アルミ・木材 等	
9	横根太	SS・アルミ・木材 等	
10	縦根太	SS・アルミ 等	
11	スペーサー	ゴム・木材・ハイブラ 等	
12	Uボルト	SS 等	
13	サイドガード	SS・ステンレス・アルミ 等	
14	フェンダー	SS・ステンレス・アルミ 等	
15	灯火器	—	

4. 作業手順

4-1. 艀装品の取り外し

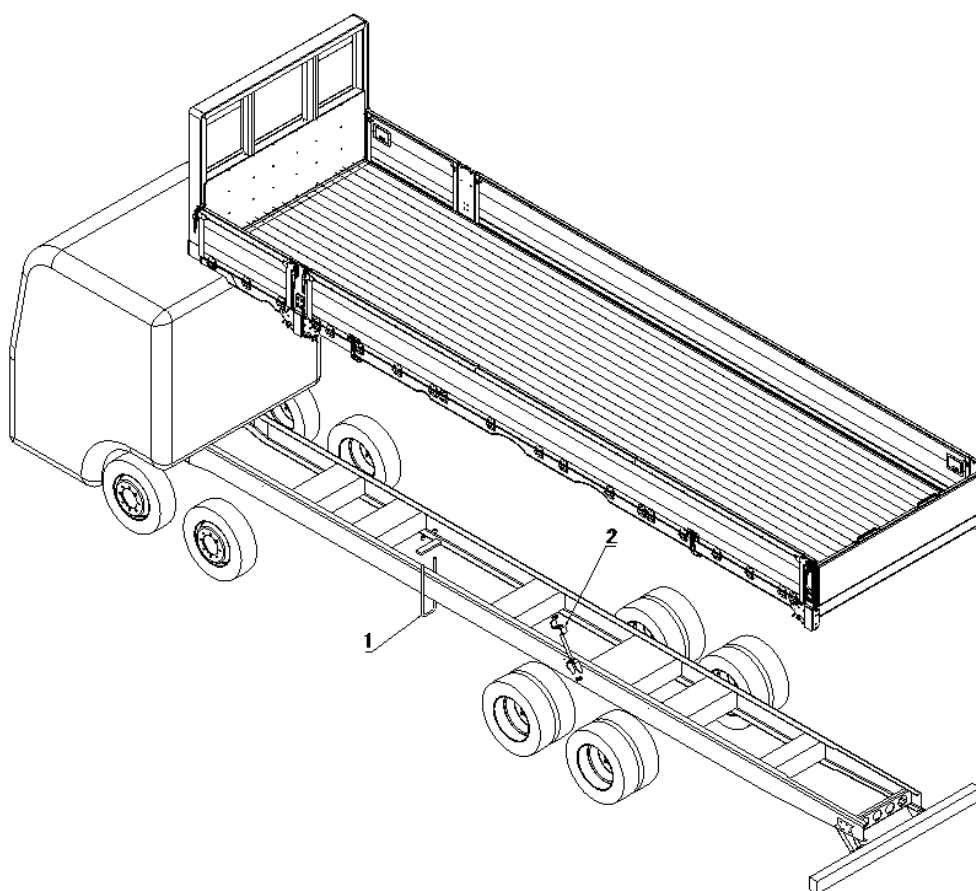
- 1) サイドガード、フェンダー、工具箱、りん木入れ等の下回り部品を固定しているボルト・ナットを外し、横根太やシャシフレームから取り外します。溶接で固定されている場合は、グラインダー等で切断して下さい。
- 2) 灯火器（テールランプ、マーカーランプ、作業灯等）のボルト・ナットを外し、ボデーより取り外して下さい。ボデーに固定されているハーネスも取り外して下さい。



番号	品名	材質	備考
1	フェンダー	SS・SUS 等	
2	工具箱	SUS・FRP 等	
3	タイヤキャリア	SS 等	
4	燃料タンク	SS・SUS・アルミ 等	
5	サイドガード	SS・SUS・アルミ 等	
6	りん木入れ	SUS 等	
7	チェーン掛け	SS・SUS 等	
8	灯火器	—	

4-2. ボデーをシャシから取り外し

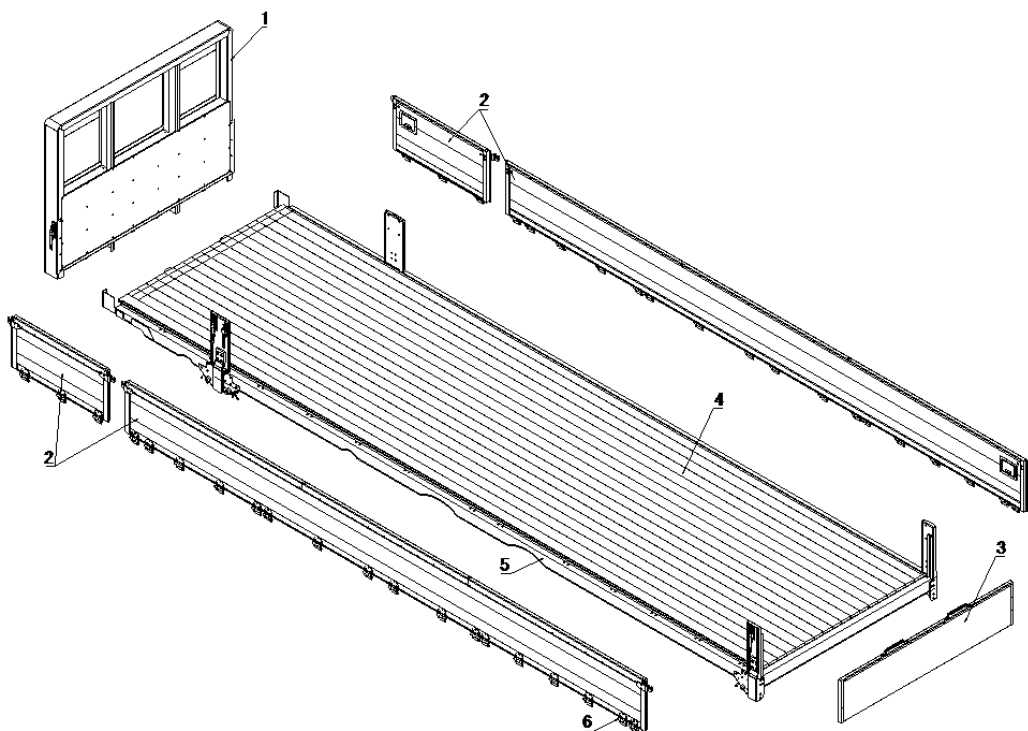
- 1) 縦根太とシャシフレームを連結している U ボルトの締付けボルトを外します。
(片側 3～7 箇所)
- 2) 縦根太とシャシフレームを連結しているスベリ止めの締付けボルトを外します。
(片側 2～6 箇所)
- 3) クレーン等を使ってボデーを吊り上げ、シャシフレームから降ろして下さい。



番号	品名	材質	備考
1	Uボルト	SS 等	
2	スベリ止め	SS 等	

4-3. ボデーの解体

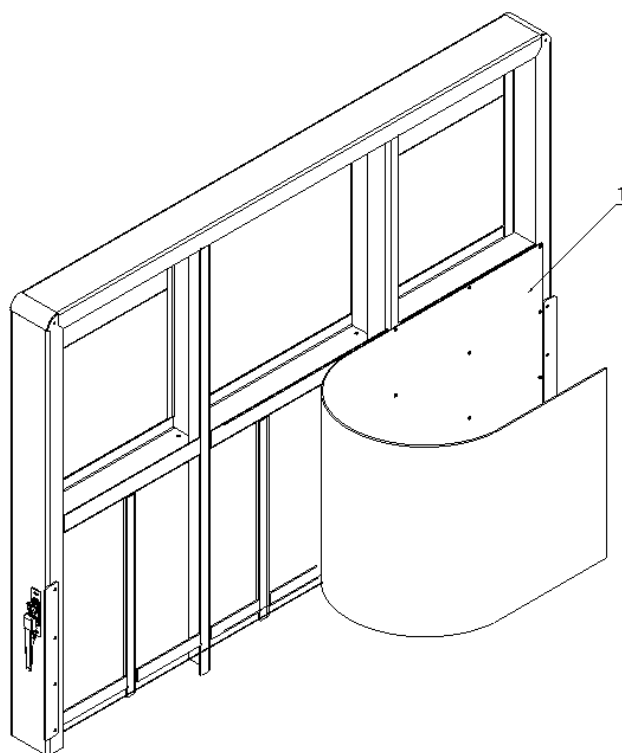
- 1) ボデーを鳥居、側あおり、後あおり、床に大別します。
- 2) 鳥居はボルト、リベット、又は溶接にて取り付けられているためボルト類を取り外します。リベット又は溶接にて取り付けられている場合は、グラインダー等で切断します。この時、鳥居が倒れないようにクレーン等で吊っておいて下さい。
- 3) 側あおり、後あおりは床枠に丁番ピン、ワッシャー、割ピン、Eリング等で連結されているため、丁番ピンを外し丁番本体を2枚に分けて床枠から取り外します。あおり丁番がボルトで固定されている際はボルトを取り外して、分離させてください。丁番下部のヒンジが溶接で固定されている場合はグラインダー等で切断して下さい。



番号	品名	材質	備考
1	鳥居	SS 等	
2	側あおり	アルミ・木材 等	
3	後あおり	アルミ・木材 等	
4	床	SS・木材 等	
5	床枠	SS・SUS 等	
6	丁番	SS・SUS 等	

4-4. 鳥居の解体

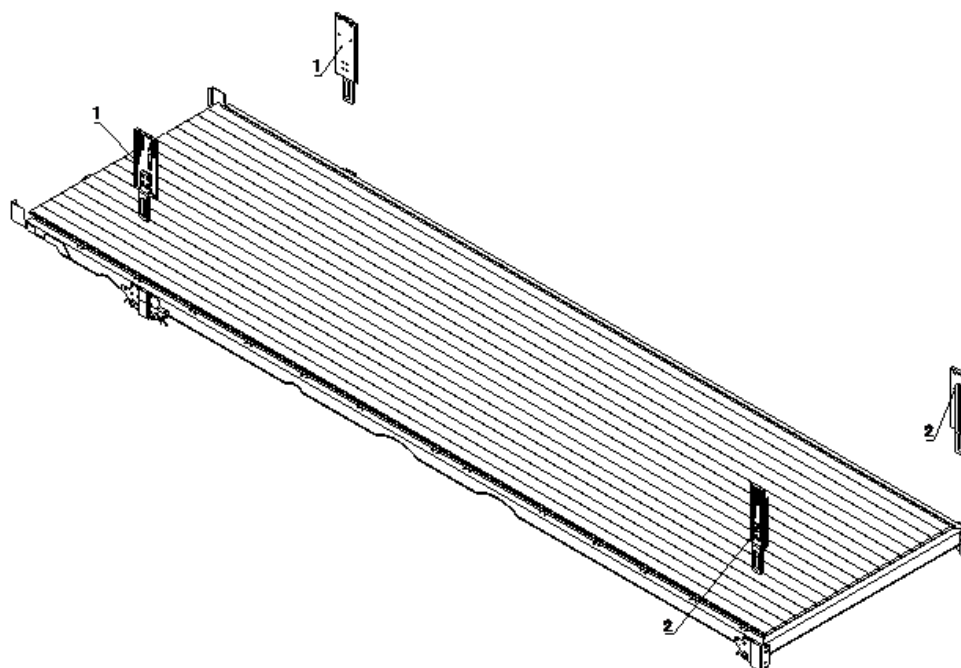
- 1) 鳥居のボデー側は全面又は半分ほど鉄板材、木材、アルミ等の異なる材質で覆われており、ビス又はリベットで固定されています。ビスの場合は緩め、リベットの場合はドリルを用いてリベットの芯部に穴をあけることで容易に外れるため確実に取り外して下さい。
- 2) 鳥居杵材に溶接されている鉄板材は切断し鳥居杵材と取り外すか、鳥居杵材と一緒に適当な大きさに切断します。



番号	品名	材質	備考
1	板材	SS・SUS・アルミ等	

4-5. あおりの解体

5方開のあおりの場合、中柱と後柱が取り付けられていますので、各々の柱を床から引き抜きます。

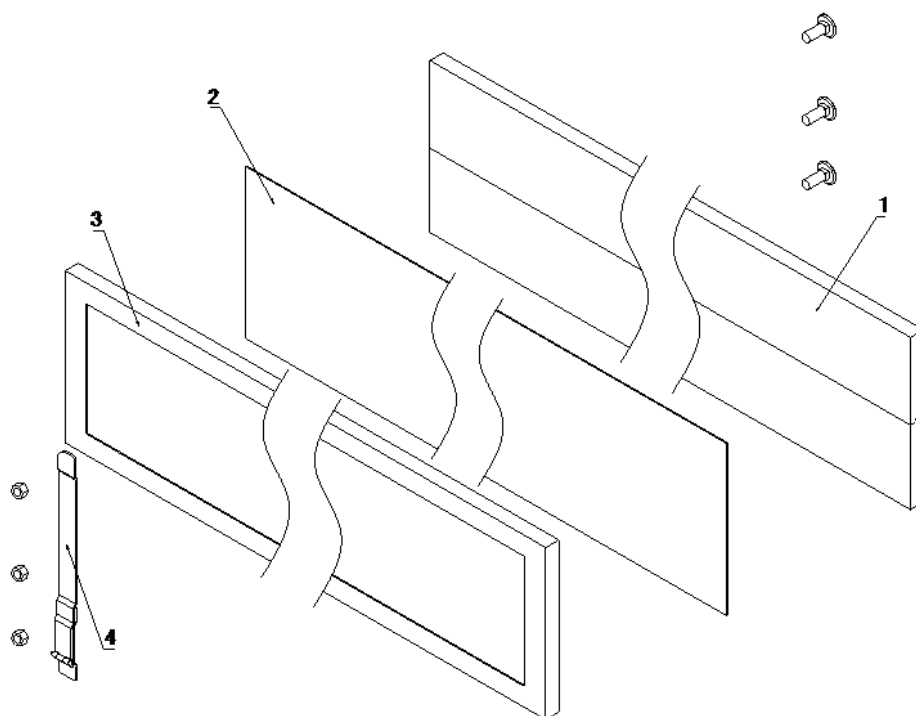


番号	品名	材質	備考
1	中柱	S S 等	
2	後柱	S S 等	

側あおり、後あおり各々が異なる材質の組合せの場合がありますが本マニュアルでは“あおり”として解説します。あおりの材質にはアルミや木材等の種類があり、本マニュアルではアルミブロックあおりと木材あおりの解体方法を下記に示します。

4-5-1.木製あおり

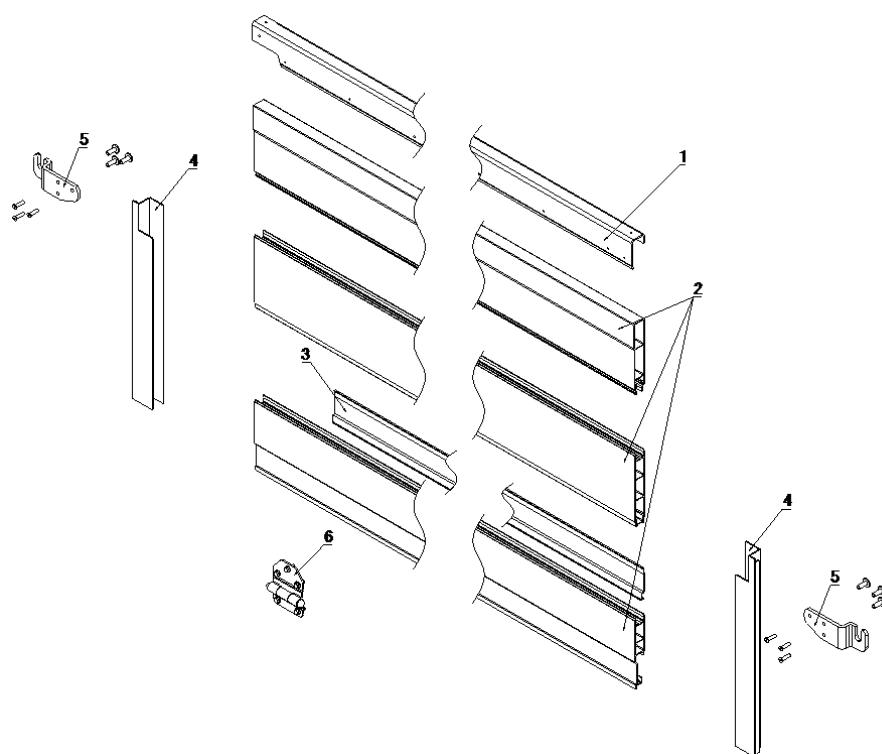
- 1) 木製あおりは外枠・丁番・外板が金属、内板が木材になります。丁番縦部のボルト・ナットを外し外板と内板を取り外します。
- 2) 金属製のあおり枠は適当な大きさに切断します。溶断機を使用し切断する場合、必ず内板（木材）を取り外してから切断して下さい。



番号	品名	材質	備考
1	内板	木材 等	
2	外板	SS・SUS 等	
3	あおり枠	SS 等	
4	丁番	SS 等	

4-5-2. アルミブロックあおり

- 1) アルミブロックあおりは、リベット及びボルト・ナットで組立てられています。リベットはドリルにてリベットの芯部に穴をあけることで容易に外れます。
- 2) 前後の掛け金はボルト・ナットを内外両面又は外面から外し分離します。
- 3) コーナーポスト（縦材）のリベットを外し分離します。
- 4) あおり上部にある上枠のリベットを外し分離します。
- 5) あおり中間に部品が付いている場合は取り外します。
- 6) あおり本体の上下を貫通している通しボルトがある場合は取り外して下さい。その際、あおり上面にナットが露出している場合は取り外し分解します。あおり内部に通しボルトが隠れている場合、あおり内側の裏板のリベットを外し内部に隠れているナットを外し、通しボルトを下へ引き抜きます。
- 7) 嵌合組立の場合は分解できないため、丸ノコ等で切断します。
- 8) 上下数本に分離したあおりの合わせ目に、ゴムが挿入されている場合は引き抜きます。
- 9) 前後端に木材あるいは樹脂が挿入されている場合は引き抜きます。

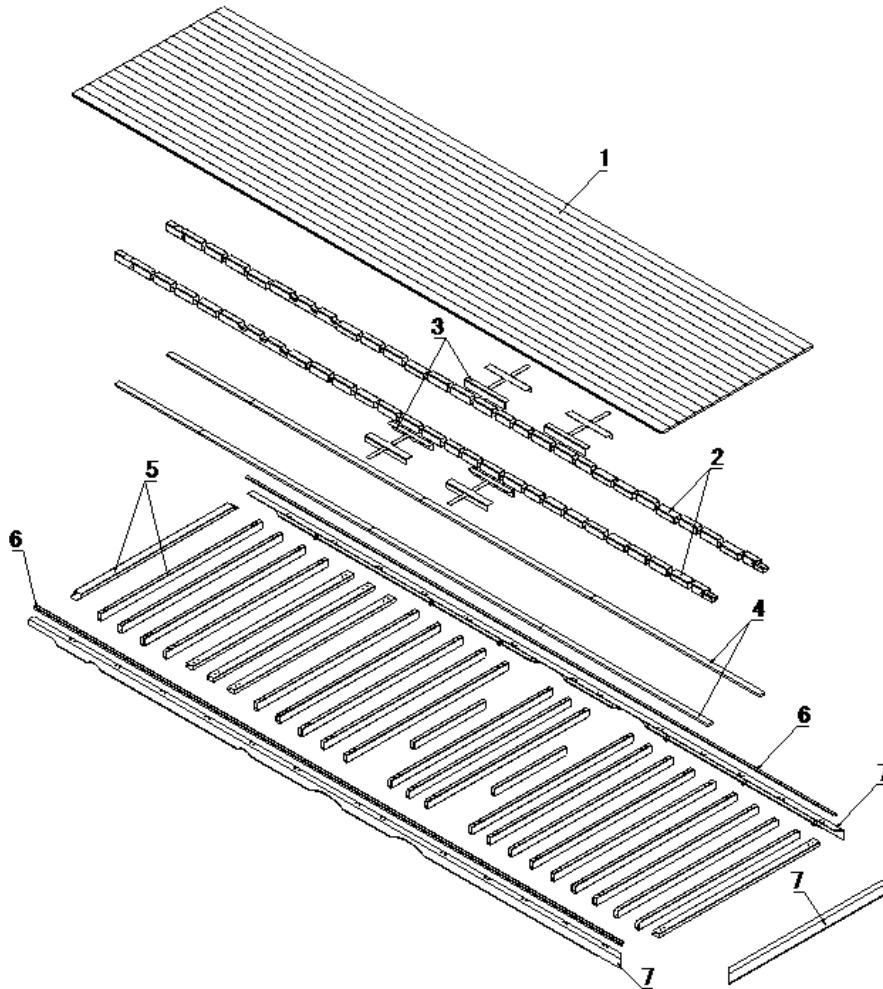


番号	品名	材質	備考
1	あおり上枠	SUS・アルミ 等	
2	あおり本体	アルミ 等	
3	インナーカバー	アルミ 等	
4	コーナーポスト	アルミ 等	
5	掛け金	SS・SUS 等	
6	丁番	SS・SUS 等	

4-6. 床の解体

- 1) 床板は横根太にビスまたは釘で固定されています。ビスを全て緩め床板を外します。ビスが緩まない場合は丸ノコ等を使用し各横根太間で床枠を切断し、バールで剥がす、あるいはハンマ等で叩き割ります。
- 2) 鉄板等の床上張りを施工してある場合は事前に取り外して下さい。
- 3) 床板下に金属又は樹脂の下張りがある場合は同時に取り外して適当な大きさに切断して下さい。
- 4) 床板端部の縁回しがビス、溶接等で床枠に固定されている場合は事前に取り外します。
- 5) 床枠の下に床板が入り込んでいる場合、8)の床枠の分解時に床板を取り除きます。
- 6) 床板上が金属張りの場合は床枠へのビス止め部又は溶接部を切断します。
- 7) 床上材は床板と接着剤又は両面テープで固定されているので、接着剤等を破壊しながら端部よりバール等で剥がして下さい。ビス等で固定されている所は頭を一字キリで座ぐります。
- 8) 骨組みになった床から左右及び後の床枠を取り外して下さい。
- 9) 床枠と横根太がボルト組立の場合、ボルト・ナットを取り外し、床枠を分離します。溶接組立の場合、適当な箇所切断し床枠を取り外して下さい。
- 10) 床枠にあおり丁番がボルト止めされている場合、ボルト・ナットを取り外し、丁番を取り外します。
- 11) 横根太と縦根太がボルト組立の場合、ボルト・ナットを取り外し横根太と縦根太を分離します。この時連結材も各々より取り外します。溶接組立の場合、適当な箇所切断し分解します。
- 12) 縦根太下面にスペーサーがボルト類で取り付けられている場合、ボルトを緩め取り外します。

*通常ボデーの多くを占め使われている処理困難物としての木材量の目安は、架装仕様にもよりますが、おおよそ大型が 500kg、中型が 350kg、小型が 200kg 程度になります。



番号	品名	材質	備考
1	床板	SS・木材 等	
2	縦根太	SS・アルミ 等	
3	タイヤ上部補強材	SS・アルミ 等	
4	スペーサー	ゴム・木材・ハイブラ 等	
5	横根太	SS・アルミ・木材 等	
6	縁回し	SS・アルミ 等	
7	床枠	SS・SUS・アルミ 等	

5. 分別処理の注意

- 1) 分解した部品は、材質別に分別し適正にリサイクル処理をして下さい。
- 2) 環境負荷物質を含む部品等については、確実に取り外し適正な処理に努めて下さい。
環境負荷物質使用部品事例は車体工業会ホームページを参照して下さい。
- 3) FRP、断熱材、木材の解体後処理については、車体工業会ホームページ「処理協力事業者一覧表」を参照し適正に処理して下さい。

6. トラックシャシの解体時における灯火器等の電気配線の取り外し注意事項

- 1) 灯火器等の取り付け位置が架装側にあり、電源類はシャシから供給しています。
- 2) シャシ・架装物の取り外しに当たり、適切な位置でハーネス等を外してください。
- 3) 灯火器類には保安基準で定められた物、及び任意で取り付けたものがあり、一般的な例ではハーネス位置、コネクタ位置を記載します。

	名称	ハーネス種類 位置	ハーネス取出し位置	コネクタ位置	備考
保安基準 適用 灯火	リヤコンビランプ バックランプ ライセンスランプ	シャシメーカーハーネス エンドクロス部	シャシフレームエンド付近より上方荷台へ立ち上げシクランプ	ランプ直近	一部シャシメーカーはシャシ・ランプ間のサブハーネス有り
	サイドフラッシュ	シャシメーカーハーネス ホイルベース間	No. 2 クロスメンバ付近、シャシフレーム内左、又は左右より上方荷台へ立ち上げシクランプ 一部シャシメーカーはNo. 3～No. 4 クロスメンバ付近	ランプ直近	一部シャシメーカーはシャシ・ランプ間のサブハーネス有り
任意 取 付 品	鳥居作業灯 鳥居行灯	架装メーカー配索 予備電源より	シャシメーカーハーネスの予備電源コネクタより給電 No. 2 クロスメンバ付近よりフレーム内を前方へ、鳥居直下より上方へ太仕上げ	ランプ直近	サブハーネス有り
	サイドマーカー 路肩灯	架装メーカー配索 予備電源より	予備電源コネクタより給電、付近より上方荷台へ立ち上げ No. 2 クロスメンバ付近	予備電源取り出し位置	



株式会社いそのボデー

〒990-2226 山形県山形市西越 25 番地
TEL 023-624-1711 FAX 023-632-0681

<http://www.isono-body.co.jp/>